

重 要

福ト協委発第1号
令和4年4月5日

会 員 各 位

(公社) 福岡県トラック協会
交 通 対 策 委 員 会
委 員 長 中 嶋 利 文



飲酒運転撲滅について

～飲酒運転は絶対しない、させない、許さない、そして見逃さない～

平素は当協会の運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年3月28日（月）午前0時30分ごろ山口県的高速道路で、福岡県ナンバーの営業用大型トラックが走行車線を運行中、ハンドル操作を誤り、追越車線を走行していたトラックの側面に衝突した事故が発生し、当該大型トラックの運転手からアルコールが検出され逮捕されています。

飲酒運転の防止については、これまでに何度も再発防止を要請しておりますが、福岡県ナンバーの営業用トラックにおける飲酒運転事故は、昨年中2件、今年1件発生するなど、極めて憂慮すべき事態となっています。

こうした状況が引き続き発生するような事態となれば、自動車運送事業に対する社会的信頼性は著しく失墜してしまいます。

つきましては、改めて事業所内にて飲酒運転防止を周知徹底いただき、飲酒運転撲滅に向けて強力に取り組んでいただきますようお願いいたします。

福岡のみんなの力で、
飲酒運転ゼロへ。



飲酒運転事故の悲しさを
一番知っているはずの福岡県で
なぜ飲酒運転がゼロにならないのか。

TEAM ZERO FUKUOKA